

すこやか特集号

平成27年9月17日(No. 9)
要田小学校保健室 文責 小川佐稚子

アタマジラミに注意しましょう

このたび、市内小学校において複数名の児童にアタマジラミの発生が見られました。アタマジラミは、夏のプールの時期ばかりではなく、一年中いろいろな所で発生しています。ご家庭で、お風呂に入る時などに、お子さんの頭髪を見ていただけるようお願いいたします。

1 アタマジラミについて

- 体長2～3mm 位の小さな虫（頭髪の中で寄生する）
- 卵は乳白色で、一見フケとよく似ている。（髪の根元から1～2cm の所に付着）
- 卵は爪でしごくようにしないと落ちません。
- 頭がかゆくて、学習に集中できなくなります。

2 発見のポイントについて

- 頭の後ろや首筋、耳の上、頭のでっぺんの頭髪を少しずつかき分けて見て、白っぽい『卵』がついていないか。
- 後頭部や耳の後ろなどを特にかゆがっていないか。

3 予防について



- シャンプーをこまめにしましょう。（お子さんがきちんとシャンプーできない時は、時々保護者の方が手をかけるようにお願いします。）
- 枕カバーやシーツ等の寝具はこまめに取り替えるようにしましょう。
- 天気のよい時は、できるだけ布団を干しましょう。
- 下着はいつも清潔なものを身につけましょう。
- タオルや帽子の貸し借りはしないようにしましょう。
- 疑わしいと思われた時は、すぐに皮膚科や医療機関を受診することをお勧めします。

